

(5月13日) : 大型銘柄がVN指数を牽引

ビナミルク (VNM)、ビンホームズ (VHM)、ベトナム航空 (HVN) などいくつかの大型株への強い買い需要がVN指数を押し上げる結果となった。

VN指数は5.99ポイント上昇し958.54ポイントで取引を終えた。162銘柄が上昇したのに対し、128銘柄が下落した。出来高は2億3200万株(売買代金4.5兆ドン)で77% (56.3%) ほど前日比で増加した。

取引高は相対取引によって加速された。1億735万株が相対取引で取引され、売買代金にして1.9兆ドンほどであった。ホアンアインザライの子会社であるホアンアインザライ国際農業 (HNG) は出来高が6900万株で売買代金にして9720億ドンが取り引きされた。テクコムバンク (TCB) も出来高が700万株、売買代金にして1730億ドンが取り引きされた。

ビナミルク (VNM) は2.9%ほど上昇し当日高値の133,900ドンで取引を終えた。出来高は974,000株であった。引け間際に買い需要が強くなり、VN指数は上昇して取引を終えることになった。

ビングループ (VIC) は0.18%上昇し112,900ドン、出来高は439,200株であったが、ビンコムリテール (VRE) は1.8%上昇し36,000ドン、ビンホームズ (VHM) は1.2%上昇し85,000ドンで取引を終えた。

さらに、その他の大型銘柄は引けにかけて上昇した。バオベトホールディングス

(BVH) は3.8%上昇し76,100ドン、ベトナム航空 (HVN) は2.6%上昇し40,100ドンで取引を終えた。FLCファロス建設 (ROS) はストップ高の32,000ドンで取引を終えた。ROSは出来高がトップで990万株が取引された。

サコムバンク (STB)、エクシムバンク (EIB) などの多くの銀行株は下落して終えたが、HDバンク (HDB) は1.47%上昇し出来高も337万株だった。

一方、石油ガスセクターでは、ペトロベトナムガス（GAS）は1.2%下落し106,600 ドンで取引を終えた。ペトロリメックス（PLX）も0.8%ほど下落し60,800 ドンで取引を終えた。

VN 指数は960 ポイント水準を超えることはできなかった。マッサングループ（MSN）、ホアファットグループ（HPG）はそれぞれ1%、2.4%下落したことが指数を押し下げた。ベトコムバンク（VCB）、テクコムバンク（TCB）、サイゴンビールアルコール飲料総公社（SAB）はわずかな上昇にとどまった。

HNX 指数は同指数採用銘柄の大型銘柄で大きく指数に貢献する企業が無かったために下落して終えた。

同指数は0.24 ポイント下落し1005.61 ポイントで取引を終えた。出来高は2635万株で売買代金は3230億ドンほどであった。先週金曜日に比べて11%ほど上昇した。

サイゴンハノイ証券（SHS）、第三ビナコネックス建設（VC3）、ビナコネックス（VCS）、第二電力建設コンサルティング（TV2）などが大きく下落した。

サイゴンハノイ銀行は変わらずの7400 ドンで取引を終え、出来高は550万株だった。ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）は出来高が338万株で良く取引された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。